

# アジアスポーツアカデミー事業構想

「不可能」を「道」に変える。  
日本のスポーツ界に、再び革命を。



琉球スポーツアカデミー株式会社

A professional portrait of Kuniaki Ishii, a middle-aged man with short grey hair, wearing a dark pinstripe suit, a light blue striped shirt, and a blue patterned tie. He is smiling slightly and looking directly at the camera. The background is a warm, solid yellow.

# 代表取締役 石毛 宏典

---

“道なき場所に、道を創る。  
それが私の原点です。 

かつて「独立リーグ創設」という夢を語った時、多くの人に笑われました。しかし、その道は今、若者たちが夢を追いかけるための確かな「滑走路」となっています。

そして今、私は新たな「不可能」に挑みます。  
才能はあるのに環境がない。世界へ行きたいのに術がない。  
そんな既成概念を、すべて壊すために。

# 私たちが描くのは、「アジアのIMGアカデミー」です。



沖縄というアジアの玄関口で、競技の枠を超えて、国境を超え、そして「スポーツ」と「教育」の壁さえも超える。  
世界で戦えるアスリートと、引退後も社会をリードする「生き抜く力」を持つ人間を、ここから輩出します。



# 転換期を迎える日本のスポーツ界

日本のスポーツ市場は、今まさに大きな成長期を迎えています。



## 市場規模15兆円へ

政府は2025年までに市場規模を15兆円に拡大する目標を掲げ、産業化を強力に推進。



## 世界での活躍が加速

オリンピック、WBC、NBAなど、日本人選手の国際舞台での目覚ましい成果が、次世代への夢と新たな市場を創出。



## 国際大会の日本開催

主要な国際大会の開催が続き、スポーツへの注目と投資熱はかつてないほど高まっている。

今こそ、世界基準の育成環境を作る絶好の機会です。

# しかし、その光の裏には深い影がある。

成長の可能性とは裏腹に、日本のスポーツ界は構造的な課題を抱えています。

## 1. 指導者・経営人材の不足

情熱や経験則に頼りがちで、世界レベルの経営や科学的指導ができる人材が圧倒的に不足。

## 2. グローバル化の遅れ

多くのクラブが国内市場に依存し、グローバルなファン獲得や収益モデルの構築ができていない。

## 3. 地域スポーツの格差

部活動の地域移行が進む中、指導者や練習環境の受け皿が不足し、才能が埋もれている。

これらの課題が、未来の可能性に「蓋」をしています。



# その「蓋」を打ち破る、私たちの答え。

日本初、世界基準のスポーツ・ボーディングスクール  
アジアスポーツアカデミー

単なる技術指導の場ではありません。

アスリートとして、そして一人の人間として、  
生涯にわたって輝き続けるための「人間形成」の拠点です。

スポーツと教育を最高レベルで融合させ、  
アジア全域から才能を集め、世界に通用するリーダーを育成します。

# 世界で「戦う」ための、5つの柱

才能を最大限に引き出す、独自の育成システム。



## ① 超一流の指導体制



元プロアスリートや各分野のトップコーチ陣が、世界で戦った者だけが知る「本物」を直接伝授します。



## ② 科学的トレーニング



最新のスポーツ科学とデータ分析に基づき、個々の成長段階に最適化されたプログラムを提供。根性論から脱却します。



## ③ スポーツと学力の両立



競技力だけでなく、知性や教養もトップアスリートの重要な資質。グローバルに活躍するための学力を徹底的にサポートします。

# 世界で「生き抜く」ための、5つの柱

アスリート生命の、その先を見据えたキャリア形成。



## ④ 多角的サポート人材の育成



## ④多角的サポート人材の育成

選手だけでなく、トレーナー、アナリスト、栄養士など、スポーツ産業を支える「プロ」も育成。引退後のキャリアパスを広げます。



## ⑤ 才能開花の環境づくり



## ⑤才能開花の環境づくり

子供たちが様々なスポーツに触れ、自身の本当の適性を見極められる「キッザニア」のような環境を提供。一つの競技に縛られない可能性を育みます。

# 夢への第一歩：最強の布陣で挑む初期構想

まずは、プロ育成の実績とニーズが高い3つの競技に特化。各界のレジェンドが、世界への道を切り拓きます。

## 野球



## テニス



## ゴルフ



**石毛 宏典**

元西武ライオンズ黄金期主将  
独立リーグ創設者



**川原 努**

元デビスカップ日本代表



**岩本 沙織**

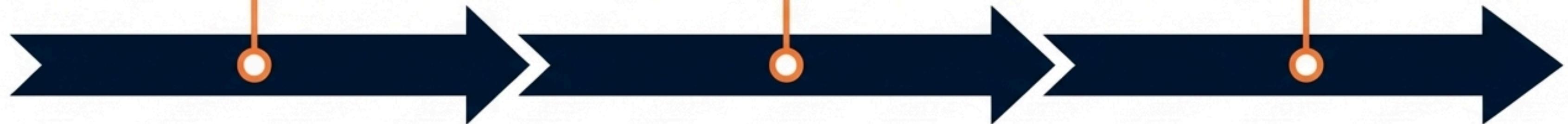
LPGAティーチングプロ



**少数精銳の指導で、確実な成果を生み出します。**

# スマールスタートから、グローバルスタンダードへ。

私たちは、地に足をつけた成長戦略を描いています。



## 育成特化アカデミー設立 (2025~)

野球・テニス・ゴルフに特化し、  
まずはプロ育成の成功モデルを確立。  
沖縄でスマールスタートを切る。

## ボーディングスクール設立

教育機関としての認可を目指し、  
最新の学習・居住環境を整備した  
本格的な全寮制スクールへと進化。

## グローバル展開

インターナショナルスクールを誘致・連携。アジア全域から留学生を受け入れ、「アジアのIMG」としての地位を確立。

# アスリートの人生に寄り添う、引退後も見据えたキャリア形成支援

怪我などにより選手を断念することになっても、  
スポーツ界で活躍し続けられる知識とスキルを身につける。



# 成功を加速させる、独自の共創モデル。

私たちは、単独では事を成しません。地域社会と共に成長する「产学研官連携」のエコシステムを構築します。

## 学 (Academia)

大学・研究機関と連携し、スポーツ科学やAI解析などを導入。科学的根拠に基づく世界最先端の育成システムを確立。

## 産 (Industry)

企業の持つ実践的ノウハウ、データ技術、スポンサーシップを活用し、教育の質と事業の安定性を両立。

## 官 (Government)

沖縄県・市町村と連携し、地域スポーツの拠点化、スポーツツーリズムの推進、行政支援を通じて地域経済の活性化に貢献。



これは、アスリート育成を超えた「地域共創」プロジェクトです。



# パートナーの皆様と共に創る未来

この事業は、単なる投資ではありません。日本の未来、アジアの未来を形作るプロジェクトへの参画です。



## 次世代リーダーの育成

世界で活躍するアスリート、グローバル人材の輩出に貢献。



## 地域創生と経済効果

沖縄の新たなランドマークとして、スポーツツーリズム、合宿誘致、雇用創出など、計り知れない経済効果を生み出します。



## イノベーションの実験場

スポーツテック（AI、ウェアラブル）や最新の教育メソッドを実践・発信する、アジアのショーケースとなります。



## 未来へのレガシー

アジアのスポーツ振興をリードする企業として、抜群のブランド価値と社会的なレガシーを共に築きましょう。

# 共に、誰も見たことのない景色を。

データや理論は不可欠です。しかし、最後に不可能を可能にするのは、いつだって人の「情熱」です。私たちは、未来のアジアのリーダーたちを、ここ沖縄から世界へと送り出すための滑走路を創ります。



この壮大な挑戦に、あなたの力を貸してください。  
日本のスポーツの未来を創るパートナーシップについて、ぜひお話しさせてください。



冷静に、熱くなれ。



ASIA SPORTS ACADEMY

## お問い合わせ

琉球スポーツアカデミー株式会社  
代表取締役 石毛 宏典

【ウェブサイトURL】

【メールアドレス】

【電話番号】

---

ご清聴いただき、誠にありがとうございました。